

学会発表

(国内学会)

第72回日本化学工学会年会

2009年3月18日～20日 横浜市

(1) 油脂分解微生物の混合培養によるトリアシルグリセロールの効率的分解

松岡浩史、三浦篤人、堀 克敏

日本薬学会第129年年会

2009年3月26日～28日 京都市

(1) 脳神経細胞保護作用を有するcarbazomadurin A, Bの合成研究

稗田雄三、町支臣成、東 修平、日比野俐

(2) 2-アザアントラセン誘導体WJ185およびWJ185bの合成研究

大山佳香、町支臣成、東 修平、日比野俐

(3) マイクロ波照射下 aza-6 π 電子系電子環状反応を活用した Benzo[c]phenanthridine alkaloid 類の新規合成研究

東 修平、町支臣成、河野覚次郎、日比野俐

(4) Gallocatechin gallate・カフェイン錯体の結晶構造

石津 隆、堤 広之、佐藤 隆、山本英二、城 始勇

(5) 水中におけるGallocatechin gallate・カフェイン錯体の構造解析

石津 隆、堤 広之、佐藤 隆、山本英二

(6) ビス(サイクレン)の二核亜鉛(II)錯体によるマロン酸の捕捉

藤岡晴人、岸田早由利、石津 隆、小池 透、木下英司、黒崎博雅

(7) ウコン・エンドファイト糸状菌によるクルクミンの変換

池田通輝、彭 清忠、名越哲朗、大橋一慶、澁谷博孝

(8) マウス乳癌FM3A細胞に対するアルギニンによる増殖の促進

—チミジinkinナーゼ及びリポタンパク質リパーゼの挙動—

富岡香理、高田真希、森永幸恵、木下千恵美、虻川内理恵、森田哲生

(9) 生体試料中サルファ剤の蛍光プレラベルHPLC分析に関する基礎的検討

武良卓哉、井上裕文、古謝景子、鶴田泰人

(10) 脳卒中発症ラットの血清コレステロール低下に関与するスクアレンエポキシダーゼの解析

縞谷 舞、道原明宏、赤崎健司、辻 宏

(11) リソソーム膜糖タンパク質lamp-1のリソソーム移行シグナル変異体の細胞内分布

塩津恵子、道原明宏、赤崎健司、辻 宏

(12) コレステロール低下によるメラノソーム酵素の細胞内分布の変化

森田祥代、道原明宏、赤崎健司、辻 宏

(13) 地域薬局におけるプライバシー環境の調査

中谷吏菜、森田倫代、杉原成美、古野浩二、横田いつ子、金光瑞恵、田辺ナオ、

中 壽美、恵谷展幸、串田慎也

- (14) EpicatechinとEpicatechin gallateの細胞内蓄積量の相違に対するP-glycoproteinの関与の検討
田頭知彦、杉原成美、笹木史絵、松本信彦、丸谷加奈、中谷吏菜、町支臣成、
日比野俐、古野浩二
- (15) 製剤基材として利用される高分子多糖類の抗酸化作用について
安福 平、藤井 武、古谷暢子、安楽 誠、富田久夫
- (16) 大学・ドラッグストア連携による備後地域における一般用医薬品利用実態に関する調査
研究
安楽 誠、佐藤英治、岡村信幸、吉富博則、古谷暢子、湯原マサエ、梶原啓子、
富田久夫
- (17) 各分子量キトサンの多面的レドックス特性について
藤井 武、安楽 誠、古谷暢子、丸山 徹、小田切優樹、富田久夫
- (18) フィチン酸のキトサンゲルへの特異的取り込みと放出特性
富田久夫、安楽 誠、古谷暢子、宮地伸恵、中村千恵
- (19) ラット ジペプチジルペプチダーゼ IIIの金属結合部位の性質
廣瀬順造、深澤加與子、秦 季之、小野行雄
- (20) 代表的な水分子ポテンシャル関数による空間分布関数の違いの解析
野町由衣、秦 季之、小野行雄
- (21) Valproic acidとL-carnitineの相互作用(3)
水上皓喜、波多江智美、片山博和
- (22) エピルピシン塩酸塩による血管痛の要因探索と予防法の検証
越智良明、福場夕起、岡本昌紀、五郎丸剛、江藤精二
- (23) 注射用パクリタキセルの先発及び後発医薬品の品質評価
—過敏反応と配合変化における比較—
守田尚史、長谷悠紀、DIAO Jun、増住丈士、五郎丸剛、原 禎博、篠原義剛、
高橋浩二郎、江藤精二

日本農芸化学会2009年度大会

2009年3月27日～29日 福岡市

- (1) トリアシルグリセロール分解におけるリパーゼ分泌細菌 *Burkholderia arboris* SL1B1 およびグリセロール資化酵母 *Candida cylindracea* SL1B2 の共生効果
松岡浩史、三浦篤人、堀 克敏

第70回分析化学討論会

2009年5月16日～17日 和歌山市

- (1) アミン標識用蛍光誘導体化試薬F-trap FMOC-Glyの開発とアミン類の分析
井上裕文、轟木堅一郎、吉田秀幸、能田 均、山口政俊、鶴田泰人

日本薬剤学会第24年会

2009年5月21日～23日 静岡市

- (1) カチオン化高分子を用いた遺伝子キャリアーの合成と評価
野崎美紀、大間稚子、小林侑貴、末田美穂、田中哲郎、金尾義治
- (2) 疎水化クラスターデキストリンを用いた生分解性ナノ粒子の調製と評価
田口恭子、川口未央、大島瑛子、花岡幸代、田中哲郎、金尾義治
- (3) 疎水化ポリビニルアルコールによるアムホテリシンBの可溶化と運搬
山本繁史、鳥越進策、松井教正、内藤裕太、田中哲郎、金尾義治
- (4) 抗酸化作用を有する多糖類の徐放性基材への応用
安楽 誠、藤井 武、安福 平、富田久夫

第19回 金属の関与する生体関連反応シンポジウム

2009年6月11日～6月12日 吹田市

- (1) Why does the Cu^{2+} Derivative of Dipeptidyl Peptidase III have the High Enzyme Activity?
Junzo Hirose, Kayoko M. Fukasawa, Toshiyuki Hata, and Yukio Ono

第3回瀬戸薬セミナー

2009年6月27日～28日 松山市

- (1) 1:2及び2:2錯体の結晶構造におけるガロカテキンガレートとカフェインの相互作用
石津 隆、堤 広之、佐藤 隆、山本英二
- (2) カテキン類・カフェイン錯体形成におけるガレート基の効果
石津 隆、佐藤 隆、堤 広之、山本英二
- (3) キニーネ・ペプチド錯体を用いた新規マラリア薬の創薬研究
石津 隆、木下吉史、堤 広之、向田浩典

第25回日本DDS学会

2009年7月3日～4日 東京都

- (1) カチオン化高分子を用いた遺伝子キャリアーの合成と評価
野崎美紀、大間稚子、小林侑貴、末田美穂、田中哲郎、金尾義治

第36回日本東洋医学会中四国支部広島県部会

2009年7月5日 福山市

- (1) 市民公開講座 薬用人参のルーツを科学する
岡村信幸

医療薬学フォーラム2009／第17回クリニカルファーマシーシンポジウム

2009年7月11日～12日 京都市

(1) パクリタキセル注射液の先発及び後発医薬品の品質評価

ー過敏反応と配合変化における比較ー

篠原義剛、守田尚史、長谷悠紀、五郎丸剛、原 禎博、牛尾敏彦、高橋浩二郎、
江藤精二

第23回キチン・キトサンシンポジウム

2009年8月20日～21日 佐賀市

(1) 各分子量キトサンの機能性評価

安楽 誠、藤井 武、丸山 徹、小田切優樹、近藤裕子、富田久夫

第26回和漢医薬学会学術大会

2009年8月29日～30日 千葉市

(1) ワークショップ「和漢医薬：薬学系の人材育成」薬学部における漢方教育の取り組み

岡村信幸

日本分析化学 第58年会

2009年9月24日～26日 札幌市

(1) 血漿中パロキセチンの高感度蛍光プレラベルHPLC分析に関する基礎的検討 (その2)

井上裕文、江藤精二、鶴田泰人

第68回日本癌学会学術総会

2009年10月1日～10月3日 横浜市

(1) マウス乳癌細胞におけるアルギニンによる増殖の亢進に対するプロテインキナーゼA及びGの関与

虻川内理恵、森田哲生

第51回天然有機化合物討論会

2009年10月7日～9日 名古屋市

(1) 1:2及び2:2(-)-ガロカテキングレート・カフェイン錯体の結晶構造及び相互作用の解明

石津 隆、堤 広之、佐藤 隆

第42回日本薬剤師会学術大会

2009年10月11日、12日 大津市

(1) 高齢者介護施設における薬の管理・服薬状況と薬剤師の関与についての実態調査

横田いつ子、中谷史菜、斎藤早苗、西宮万里、妹尾典子、金光瑞恵、田辺ナオ、
杉原成美、中 壽美、恵谷展幸、串田慎也

Asian Federation for Pharmaceutical Sciences 2009 (AFPS2009), Fukuoka Japan,

2009年10月15日～18日 福岡市

- (1) Hydrophobized poly(vinylalcohol) as ananoparticle drug carrier for amphotericin B
Y.Kaneo, S.Yamamoto, S.Torigoe, T.Tanaka, and K.Taguchi

第39回複素環化学討論会

2009年10月14日～16日 千葉県柏市

- (1) 1,3-ジ置換カルバゾールアルカロイドMukonine, Clausine Eの合成研究
東 修平、遠山茂雄、町支臣成、藤岡晴人、日比野例

第82回日本生化学会大会

2009年10月21日～10月24日 神戸市

- (1) 初代培養ラット肝細胞系における肝性リパーゼの分泌に対するプラゾシンによる解析
中村徹也、虻川内・藤田理恵、森田哲生
- (2) 脳卒中易発症ラットの血清コレステロール低下に關与するコレステロール合成酵素の探索
縞谷 舞、道原明宏、赤崎健司
- (3) ジペプチジルペプチダーゼ (DPP) IIIの活性中心を構成する極性アミノ酸残基の役割
深澤加與子、廣瀬順造、秦 季之、小野行雄

第19回日本医療薬学会年会

2009年10月24日～25日 長崎市

- (1) 注射用エピルピシン塩酸塩による血管痛の予防法の検証
越智良明、藤高里恵、五郎丸剛、原 禎博、牛尾敏彦、篠原義剛、高橋浩二郎、
江藤精二
- (2) パクリタキセル先発および後発医薬品の副作用発現について
ーラットを用いた過敏反応の比較ー
守田尚史、長谷悠紀、福本千裕、中國正祥、五郎丸剛、原 禎博、牛尾敏彦、
篠原義剛、高橋浩二郎、江藤精二

フォーラム2009 衛生薬学・環境トキシコロジー

2009年11月5日～6日 宜野湾市

- (1) ラット精巢中のコレステロール含量に及ぼす硝酸鉛の影響
縞谷 舞、道原明宏、赤崎健司

第48回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会

2009年11月7日～8日 徳島市

- (1) 脳神経細胞保護作用を有する Carbazomadurin A, Bの合成研究
稗田雄三、町支臣成、東 修平、岸田早由利、藤岡晴人、日比野例

- (2) ベンゾフェナンスリジナルカロイド Broussonpapyrineの合成研究
東 修平、町支臣成、小野加奈子、河野寛次郎、日比野俐
- (3) ガロカテキンガレートの1:2カフェイン錯体および単独時における結晶構造
堤 広之、佐藤 隆、石津 隆
- (4) エピガロカテキンガレートおよびエピカテキンのカフェイン錯体の結晶構造
佐藤 隆、堤 広之、石津 隆
- (5) L-アルギニンによるマウス乳がんFM3A細胞からのリポ蛋白質リパーゼの分泌の解析
富岡香理、高田真希、中村徹也、藤田理恵、森田哲生
- (6) マウスリソソーム膜タンパク質 (m-lamp-1) 変異体を発現したHepG2細胞の性質の変化
塩津恵子、道原明宏、赤崎健司
- (7) カチオン化高分子を用いた遺伝子キャリアーの合成と評価
野崎美紀、末田美穂、太田沙貴、佐藤絵美、山田絵美、田中哲郎、金尾義治
- (8) 疎水化クラスタージェキストリンを用いた生分解性ナノ粒子の調製と評価
田口恭子、川口未央、田中哲郎、金尾義治
- (9) 疎水化ポリビニルアルコールによるアムホテリシンBの可溶化と運搬
鳥越進策、山本繁史、松井教正、内藤裕太、田中哲郎、金尾義治
- (10) *In vivo*における各分子量キトサンの多面的レドックス特性について
安楽 誠、藤井 武、安福 平、近藤裕子、丸山 徹、小田切優樹、富田久夫
- (11) *In vitro*における各分子量キトサンの多面的レドックス特性について
藤井 武、安福 平、近藤裕子、安楽 誠、富田久夫

第20回日本緑内障学会

2009年11月13日(金)～15日(日) 沖縄

- (1) チモロールによる炭酸脱水酵素活性の活性化機構
池田博昭、杉本文子、塚本秀利、木平健治、廣瀬順造、秦 季之、小野行雄

第35回反応と合成の進歩シンポジウム

2009年11月16日～17日 金沢市

- (1) 抗アレルギー作用を有するDichotomine類の不斉全合成研究とその活性評価
東 修平、渡邊司郎、大村華菜、町支臣成、日比野俐

第28年会 社会薬学会

2009年11月28日、29日 東京都

- (1) 健康管理の意識と生活習慣に及ぼす薬学教育の効果
中谷吏菜、森田倫代、横松初美、多田杏奈、杉原成美、古野浩二

第32回日本分子生物学会年会

2009年12月9日～12日 横浜市

- (1) 細胞間相互作用を介した核内レセプターROR α 遺伝子の転写活性化
倉本大輔、松岡浩史、松井隆司

こころの健康科学研究事業「HTLV-1 の生体内感染拡大期所の解明とその制御によるHAM治療の開発」班 平成21年度合同研究発表会

2009年12月22日 鹿児島市

(1) HTLV-1の細胞内侵入における膜表在蛋白HSC70の役割について

白木 洋、小嶋英二郎

(国際学会)

14th Internatinal Conference on Biological Inorganic Chemistry (ICBIC 14)

2009年7月25日-30日 名古屋市

- (1) Inhibition and Activation of Carbonic Anhydrase I and II Activities by Effective Ocular Hypotensive Agents (Timolol and Latanoprost)

Junzo HIROSE, Toshiyuki HATA, and Yukio ONO

22nd International Congress on Heterocyclic Chemistry

August 2-7, 2009 St, John's, Newfoundland, Canada

- (1) A new synthetic route to the 1-oxygenated carbazole alkaloids, mukonine and clausine E (clauzoline I)

Satoshi Hibino, Shigeo Tohyama, Shuhei Azuma, Haruto Fujioka,
and Tominari Choshi

- (2) Novel synthesis of the 2-azaanthraquinone alkaloid, scorpionone, based on two microwave-assisted pericyclic reaction

Tominari Choshi, Teppei Kumemura, Junko Nobuhiro, and Satoshi Hibino

- (3) A new synthesis of the benzo[c]phenanthridines, noritidine, noravicine, and isodecarine, based on a microwave-assisted electrocyclic reaction of the aza 6π -electron system

Shuhei Azuma, Kakujiro Kohno, Tominari Choshi, Junko Nobuhiro,
and Satoshi Hibino

Asian Federation for Pharmaceutical Sciences 2009 (AFPS2009), Fukuoka Japan,

2009.10.15-18

- (1) Hydrophobized poly(vinylalcohol) as ananoparticle drug carrier for amphotericin B

Y.Kaneo, S.Yamamoto, S.Torigoe, T.Tanaka, and K.Taguchi

- (2) ANTIOXIDANT PROPERTY OF SEVERAL MOLECULAR WEIGHT CHITOSANS IN IN VTRO AND IN VIVO STUDIES

Makoto Anraku, Takeshi Fujii, Yuko Kondo, Taira Yasufuku, Toru Maruyama,
Masaki Otagiri, Janusz M. Gebicki, and Hisao Tomida,

The 5th Joint Meeting of The Societies For Free Radical Research Australasia and Japan

December 1 - 4, 2009 University of Sydney, Sydney, Australia

- (1) ANTIOXIDANT PROPERTY OF SEVERAL MOLECULAR WEIGHT CHITOSANS IN IN VTRO AND IN VIVO STUDIES.

Makoto Anraku, Takeshi Fujii, Yuko Kondo, Taira Yasufuku, Toru Maruyama,
Masaki Otagiri, Janusz M. Gebicki, and Hisao Tomida.